
岐阜県立益田清風高等学校

学校長 田中 彰

学校住所 岐阜県下呂市萩原町萩原 326-1 電話 0576-52-1021

- 1 会議の名称 益田清風高校について語る会（平成28年度第2回）
学校関係者評価委員会
- 2 会議の構成
- | | | |
|-----|-------|-------------------|
| 委員 | 井上 一徳 | 下呂ショッピングセンターピア理事長 |
| | 尾里 集務 | 育友会長 |
| | 下村 洋一 | 元中学校長 |
| | 早子 雅司 | 自営業 (欠席) |
| | 富士本雅子 | 主婦 |
| | 森 紀幸 | 森水道工業所代表取締役 |
| | | (委員名は五十音順) |
| 学校側 | 田中 彰 | 校長 |
| | 福村 晃一 | 教頭 |
| | 大野 光也 | 教頭 |
| | 野中 賀雄 | 教務主任 |
| | 小田 雅人 | 生徒指導部長 |
| | 後藤 洋治 | 進路指導部長 |
| | 石丸 浩国 | 特別活動部長 |
| | 塚中 一成 | 保健安全部長 |
- 3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や保護者から幅広く意見を聞き、地域社会からの理解・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催 平成29年1月27日（金）14：10～16：00 益田清風高校会議室等
委員5人と学校側8人が出席
- 5 日程
- | | | |
|-----|----------------|-------------|
| (1) | 成果発表会参観 | 14：10～15：00 |
| (2) | 語る会（校関係者評価委員会） | 15：10～16：00 |
| | ・参観のご感想 | |
| | ・自己評価に対する学校評価 | |

6 発表会参観の感想

- 感想 1 ・立派な発表だった。とても良い試みだと思う。
- 感想 2 ・評議員になって3年が経つが、今日の発表で大きく成長した生徒の姿を見ることができて嬉しい。
- 感想 3 ・いろいろな学科や部活動の発表を聞くことができて良かった。全校生徒が自分以外の学科や部活動の活躍を知る貴重な機会になったのではないかと思う。発表を見学して、益田清風高校が一つになっていると感じた。
- 感想 4 ・普段の生活の中で益田清風高校の生徒を見る機会が少ないのでこういったことを行うことはとても良いと思う。はじめての試みであったが、思った以上にきちんとできていた。
- 感想 5 ・今日の成果発表会以外にも、他に「馬瀬ガール」など様々な地域に貢献している活動があり、下呂市にとってとてもありがたい。下呂市唯一の学校なので、こういった生徒の取り組みが地域に広まって、一人でも多くの生徒が益田清風高校に入学してくれると良い。
- 感想 6 ・良い学校になっていると思うし、来年の発表を楽しみにしている。今日の発表を見て、改めて地域が学校の応援団になっていると感じた。
- 感想 7 ・美術部の生徒の発表が印象に残った。その他の発表も3年間頑張ってきたことが伝わってきた。

7 自己評価に対する学校関係者評価

- 意見 1 ・地元の各企業で活躍している卒業生を見ると、よく頑張っていると感じる。毎年、就職試験のために模擬面接の面接官をしているが、生徒のレベルは上がっている。
- 意見 2 ・SNS等で心配がある。専門の業者等を入れて研修等を行ってはどうか。
→ 「ネットの危険性」については、毎年専門の業者による講話を新入生に対して行っている。(回答)
- 意見 3 ・先生方の努力で生徒が成長している。各分掌の自己評価で1つぐらいAの評価があってもいいのではないかと思う。一方、自己評価をAにしないことが、次年度への活力になるのではないかとも思う。
- 意見 4 ・部活動の指導をする先生方の負担は大変だと思う。部活動は全員加入になったので、今後弊害がでないように十分注意する必要がある。
- 意見 5 ・今日のような取り組みによって学校、生徒が変わってきている。この3年間で、生徒の雰囲気が大きく変わったと感じる。
- 意見 6 ・生徒の学力の底上げが大切である。そのためにも個に応じた指導が必要になる。アクティブラーニングは大切であり教員が研修会を行ったことは良い。
- 意見 7 ・前期の自己評価(現状)を見て、それを後期の指導に生かして、それによって生徒が変化した点を確認していくことが重要である。
- 意見 8 ・教員全員が価値観を共有し、現状にあった適切な指導を行うことが大切である。

- 意見 9 ・進路指導で生徒への仕掛けをもっと早く行っても良いと感じる。例えば、卒業生を活用して話を聞く機会を設けるなど。
- 意見 10 ・近隣の学校（萩小、南中等）との連携を図り、普段から危機意識を持たることや、行政への働きかけが大切であると思う。
- 意見 11 ・校内美化の強化が今後の課題である。
- 意見 12 ・在校生だけでなく卒業生についても、卒業後も頑張っている姿を在校生に知らせるような機会を設けてはどうか。
- 意見 13 ・地元密着型の学校として、将来下呂市を支える人材を育成してほしい。

8 会議のまとめ

第2回は、体育館で成果発表会を参観していただき、その後、会議を持った。

会議では、各自己評価を学校側から説明し、委員の方から今年度よりはじめた成果発表会についての感想と、本校の教育活動全般へのご意見をいただいた。

地域に貢献していこうという様々な取組に対して評価をいただいた。また、本校に対する高い期待と、様々なご意見やご助言をいただいた。来年度の参考にしていきたい。

委員の皆様にはご多用の中ご出席いただき、貴重なご意見を賜ったことに対して、厚く感謝申し上げます。